

=114= 富士南地区(航空写真)

昭和44年





日課でした。

泥だらけになりながら

した日々が懐かしいですね。

業や部活動の練習前には小石を拾うのが

石がたくさん落ちていたので、

体育の授



富士南中学校一期生の 政数さん 澤木 (森島)

もらったことは、今でも心に残っていま 合いを意味する「和」の大切さを教えて ていきたいですね また、校長先生から、 地区の行事に集まる人は年々減って 富士南地区の人口は増加してい いざというときにお互いに これからも 思い 和 やりや 、ます 助 助

通算9年過ごした広報広聴課か ら異動することになりました。市民 の皆さんからさまざまな意見を伺 い、喜んだり、襟を正したり、時に は悩んだりしました。異動先も市民 生活に直結している職場です。頑 張ります。(山の手の住人)

「瀬をはやみ 岩にせかるる 滝川の われても末に 逢はむとぞ 思ふ」。岩に当たり分かれた川の水 がまた合流するように、私たちも再 会しましょうという意味の百人一首 の歌です。別れの多い春にも、希 望が持てる一首ですね。(もりもり)

256,571人 (前月比-45) 126,757人 (-30)

放課後は部活動に明け暮れる毎日でし

129,814人

属していたバレー

ボール部は屋外で活動

在学中はまだ体育館

がなく、

私が所

していました。当時のグラウンドには小

102,423世帯(+115) 3月1日現在 富士市総務部広報広聴課

☎0545-51-0123 **200545-51-1456**

で夜間に天体観測をしたことを覚えてい

は天体ドームがあり、

理科の授業の一

を見ることができました。校舎の屋上に

ての校舎の屋上からは海岸線沿いの松林

今の富士南中学校に移りました。

面田んぼで、

鉄筋コンクリー

ト3階建

周囲は

第二小学校の敷地内にあった仮校舎から

昭和37年に

一期生として、

伝えていきたい「和」の大切さ

잔 問い合わせは 🏗 8:30~18:00

土・日曜日、祝休日も受け 付けます(年末年始除く)